



## ○カリキュラム等検討部会

○北部の全教職員が協働で、図工・美術、総合的な学習の時間、特別活動、道徳の学習指導計画の策定に加え、分掌ごとの経営計画の策定を進めています。

○北部4校の教務主任に加え、市内他の小中学校の教務主任も加わり、基本カリキュラムに基づき、「4-3-2」のブロック制を生かした特色ある教育課程の編成について、具体的に検討を進めています。

## 小中一貫教育シンポジウムへのご参加ありがとうございました！

7月10日（水）ゆめりあホール・アベージュにおいて、「小中一貫教育シンポジウム」が開催されました。当日は、市民の皆様はじめ、PTA関係者、小中教職員等、約80名もの皆様にお集まりいただきました。

第一部では、各中学校区の小中一貫教育への取り組みが紹介されました。第2部では、3名のシンポジストの方による、「小中一貫教育で、支え合い学び合う学校をつくる」をテーマにした話し合いが行われました。

また、小中一貫教育のよりよい在り方についての検討、各中学校区の実践の交流、学校への支援を目的とした、学校と保護者や地域の方に参加していただく「新庄市小中一貫教育推進協議会」の今年度中の設置についても確認されました。

### <参加者の方の感想から>

・・・私自身、お話をお聞きしながら、3つの点を学ばせていただきました。

1つ目は、小中一緒に学び合う、「協同的な学び」のような、1本通した考え方を持つことの重要性です。そのような小の先生も中の先生も「核」にできるものを共有することは、一貫校では絶対必要と感じました。

2つ目は、児童生徒に起こる様々な問題を、9年間で見るということ。子どもたちの自立できる力を、9年間で育てようとする意識が必要なんだと感じました。そして、そのためにも、地域の提案や意見をいかに工夫して、学校教育に入れていけるかということ。コミュニティー・スクールを活用するという考え方も学びました。

3つ目は、統合して小中一緒になる、北部四校の子どもたちをつなげる共通した基盤を持たせるために、地域を再度見直して、地域を生かす・誇りに思えるような活動を、教育活動に生かしていくことの大事さを感じました。統合一貫校になっても、ふるさととは一つ。そこに誇りを持てる子どもたちにしたいという保護者・親としての熱い思いを、学校教育でしっかりと受け止めていくことが必要と思いました。・・・

### 【お問い合わせはこちらへ】

新庄市教育委員会 電話番号 (0233) - 22 - 2111  
施設設備等のことなど ・ ・ 教育総務課 (内線441, 446)  
小中一貫教育の内容など ・ ・ 学校教育課 (内線440, 442)